

## OQTA.Inc で体験したインターンシップ

バーバラ・コンチス

### 1. はじめに

東京外国語大学の留学プログラムのおかげで日本の会社でインターンシップすることができるので、私が OQTA という会社について知るようになった。世界中に日本の会社のイメージがとても厳しいので、最初には少し怖くなってしまった。しかし、OQTA というプロジェクトを聞くと「このインターンシップをやってみたい」を思い、やることにした。

### 2. OQTA

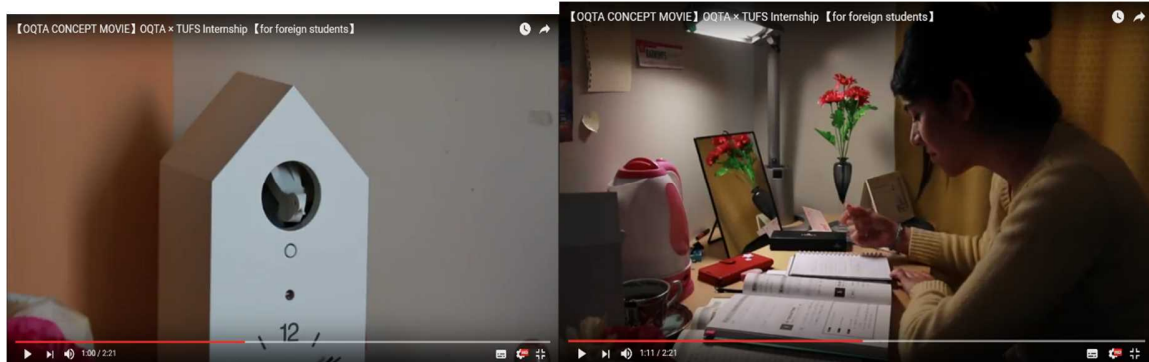
OQTA というサービスは面白くてユニークな SNS のことで、他の SNS より「思いやり」のことを大切にするサービスである。インターネットで友達にメッセージを送ることができるが、OQTA はメッセージだけでなく、気持ちを伝える。このサービスを使うためユーザーのタイプが二つある。セNDERとレシーバーということだ。セNDERはアプリでボタンを押すと、かわいい鳩時計を持っているレシーバーは鳩時計でメッセージを受け取る。そのときレシーバーは鳩の鳴き声を聞く。つまり、言葉を使わずに「今あなたのことを思っているよ」の気持ちを伝えるというサービスのことだ。



### 3. レシーバーとしての経験

私たち(インターン)が OQTA のコンセプトをもっとわかるように鳩時計をもらい、レシーバーとして OQTA のサービスを体験した。私たちは自分でセNDERのリストを決めることができたので、私は家族と仲の良い友人たちを選んだ。鳩が鳴くのを聞くととても感動した。セNDERのアイデンティティがわからずに「あ、今誰かが私のことを考えている」という気持ちが素晴

らしかった。たまにブラジルのタイムゾーンの違いのせいで、寝ていた間に鳩が鳴いた。しかし、起こされても、喜んでいた。



#### 4. 動画の撮影

OQTA のコンセプトを説明するのが少し難しくなるので、OQTA について動画を作った。皆でアイデアを考えたり、一人ずつ役割があったりし、動画の撮影がとても楽しかった。



## 5. 終わりに

OQTA でインターンシップをすることがとてもいい経験になった。オフィスの皆さんがとても優しくだったので毎日とても楽しかった。この経験を絶対に忘れないと思う。

